



茨城ワイズメンズクラブ  
2022 年度-2023 年度  
11 月報 Vo 1.170

強調月間テーマ

ワイズ理解・ファミリーファスト

# THE Y'S MEN'S CLUB OF IBARAKI CHARTERED 2006



国際会長主題..... 「Into the next 100 years fellowship in pac」  
アジア太平洋地域会長主題..... 「Beyond self and be the change」  
東日本区理事主題..... 「未来に向けて今すぐ行動しよう」  
関東東部部長方針「新規技術を縦横に駆使し、効率を重んじる。すべては、プレミアムな価値と体験を生むために」  
茨城クラブ会長主題..... 「なかま・つながる・みどりの」

## <9 月例会プログラム>

と き:2022 年 11 月 4 日(金)  
19:00~21:00(予定)

と ころ:筑波学園教会教育会館 1F  
zoom によるオンライン開催  
茨城 YMCA みどりの本館

司 会:熊谷 光彦

開会挨拶と点鐘:熊谷 光彦

ワイズソング:(オンライン時はスキップ)  
「いざ立て心熱くし」

ワイズ信条:(オンライン時はスキップ)

- 1、自分を愛するように  
隣人(りんじん)を愛そう
- 1、青少年のために YMCA に尽くそう
- 1、世界的視野をもって  
国際親善をはかろう
- 1、義務を果たしてこそ  
権利が生ずることをさたろう
- 1、会合には出席第一  
社会には奉仕第一を旨としよう

今月の聖句・祈祷:熊谷 光彦

協議:チャリティーランについて、日本  
YMCA 大会について、クリスマス例  
会について等

ハッピーバースデー &

おめでとう結婚記念日:

スマイル:

茨城 YMCA 報告:和田 賢一

閉会挨拶と点鐘:熊谷 光彦

## 「学び」

茨城 YMCA 望月涼平 (バズ)

東京 YMCA 社会体育・保育専門学校を卒業して、去年(2021 年)の 4 月より茨城 YMCA に入職しました望月涼平(バズ)と申します。みどりのセンターやたべ館で保育を担当しています。

私は進路の先生に茨城 YMCA を紹介されて入職しましたが、まさか自分が保育という仕事に就くとは思っていませんでした。1 年目の頃は子どもたちの名前をよく覚えられず、また子どもたちとの信頼関係が浅かったので、子どもたちとの接し方や、子どもたち同士の喧嘩の対処をするのが大変でした。しかし児童クラブ研修や遊びの研修で、たくさんの遊びを提供したり、子どもたちの接し方や対応の仕方などを学んだりすることができました。

1 年目のときは、正直言って「保育なんてつまらない」、トラブルが起きると「めんどくさいな」と思っていました。しかし今では、自分のことを信頼してくれる子どもが増え、それに応えようという気持ちがより強



## ☆今月の聖句☆

父よ、あなたがわたしの内におられ、わたしがあなたの内にいるように、すべての人を一つにしてください。彼らもわたしたちの内にいるようにしてください。そうすれば、世は、あなたがわたしをお遣わしになったことを、信じるようになります。(ヨハネによる福音書 17 章 21 節)

くなりました。

今の成長した自分があるのは、研修で学んだこともそうですが、子どもたちから学んだこともたくさんあったからだと思っています。もちろん失敗した経験も、何回もあります。そんな時に学童主任のにつくリーダーから、「保育には正しい正解や答えは無い」という言葉をいただきました。失敗した時に、次どうすれば良いのか考えることが次に繋がる大切なことだということを学び、今では保育が楽しいと思えるようになりました。

まだまだ未熟なリーダーなので、他のリーダーから学ぶことがたくさんあります。近くにお手本となる仲間がいることは、自分にとってはとても大きな財産です。良いところを盗み、今より更に子どもたちに信頼されるリーダーになりたいと思っています。

## 【例会報告】

10月例会は、10日祝日（スポーツの日）に茨城YMCAみどりの本館にて開催しました。当日は晴天の特異日ということで、お天気に期待していたのですが、当日はまさかの小雨まじりの曇り空となり、予定をしていた屋外ワーク（敷地の草刈り等）は、熊谷会長単独の剪定作業を除き中止といたしました。その代わりに、学童拠点としての整備が進む、旧クリニック部分の見学会を実施いたしました。



10年ほど前まで、入院施設付きの産婦人科のクリニックとして使われていた当館を、

まずは学童や習い事向けの用途として、室内の環境整備が進められ、実際に使用が開始されております。一部に雨漏りを原因として壁や天井の表層が剥落してしまっている部分もあります。



ますが、建物としてはおおむね利用が可能であり、今後はDV被害者向けのシェルターとして

の運営、宿泊施設としての運営も期待されています。

施設見学後は、懐かしく久しぶりの柳瀬ワイズお手製のカレーとサラダ、そして宮田ワイズ差し入れの柿などをいただき、つくば子ども支援ネット代表の山内ゆかりさんによる、卓話の時間を持ちました。山内さんは県内外からスポンサーによる支援により、ロスになりそうな食品の提供を受け、満足に食事の機会が得られない家族や子どもたち向けに配布する活動を行っており、その拠点として当館の一部を備蓄などに活用されておられます。



Covid-19において苦境にある人が増えていることで、フードバンクのニーズはさらに必要性が高まっております。

茨城YMCA、ワイズメンズクラブとしても、リソースの提供を深めていくきっかけとなる興味深いお話を聞くことができました。

卓話のあとは、チャリティーゴルフ、チャリティーバザーの計画・準備についての協議を行い、散会となりました。



（書記 村田）

## 【イベント報告】

### チャリティーゴルフ

10月19日(水)、かすみがうらゴルフクラブにて、茨城YMCAチャリティーゴルフが開催されました。稲本副会長が実行委員長として毎回準備を行ってきているこの大会は今回、天候に恵まれ約100名の参加者がプレイを楽しみました。



## チャリティーバザー

10月29日(土)、東新井センターにて茨城YMCAチャリティーバザーが開催されました。茨城クラブは八百屋ブースを出店、農家の畑で収穫したばかりの泥も葉もついた大根、太い長ねぎ、甘い柿、そして観葉植物を販売しました。



(会長 熊谷)

## 【事務報告】

### 会計報告 (10月11日～11月4日)

前月繰越金	¥104-
まつりつくば参加費 (中止返金)	¥2,000-
会費	¥40,000-
借入金返済	△¥1,000-
卓話講師謝礼	△¥5,000-
バザー収益	¥9,900-
次月へ繰越	¥46,004-

ワイズメンのみなさまにおかれましては引き続き会費の前納に、ご協力を賜りたく願います。

(会計 柳瀬)

## 【茨城YMCA報告】

### 10月の報告

- 1日 チャレンジキッズ1デイキャンプ
- 1日 赤い羽根街頭募金
- 3日 早天祈祷会
- 5日 学童研修外遊び
- 8日 幼保兼・オリーブ園運動会
- 8日 大曾根児童館まつり
- 8～9日 ひかりの子キャンプ
- 11日 主任会
- 12日 職員礼拝・職員会
- 15日 みどりの・牛久学童総会
- 19日 チャリティーゴルフ
- 22日 東新井学童総会
- 29日 チャリティーバザー

## 11月の予定

- 1日-2日 全国ウエルネス部会 (大澤)
- 2日 学童スタッフ研修「遊び」
- 5日 小学生ディキャンプクラブつくわい例会
- 7日 早天祈祷会
- 7日 主任会
- 11日 幼保園お芋ほり
- 12日 第8回チャリティーラン
- 12日 障がい児者自立支援たんぽぽクラブ例会
- 15日 職員礼拝・職員会
- 18日 幼保兼・オリーブ園収穫感謝
- 19日 高学年ディキャンプクラブトムソーヤ例会
- 25日-27日  
日本YMCA大会@東山荘
- 26日 幼児ディキャンプクラブわんぱく例会  
(連絡主事 和田)

## 【編集後記】

都内では、ここ1か月で目に見えて外国人観光客の姿を見るようになりました。多くの外国人観光客は、きちんとマスクをつけて、礼儀正しく過ごしています。地下鉄でも、彼らから話しかけられるようになりました。「日本が好き」「日本で滞在するのが楽しい」と言われると、なんだかこちらも嬉しくなってしまう。

Covid-19を怖れる日々は、過去のものとなってくれるでしょうか。世界中を人が自由に行き来できるというのはやはり素晴らしいことです。YMCA、ワイズメンズクラブのエッセンスも、「人と人がふれあうことにある」ということを改めて認識するここ数ヶ月です。

(書記 村田)

9月、次女が男の子を出産しました。同月に長女の息子は3歳になり、彼はもう大人と会話ができるようになっていきます。成長の様子をみると、できなかったことが日々どんどんできるようになってゆくののが分かります。

さてジイジはというと、これからどんどん今までできていたことができなくなってゆくと分かっています。そんな私に、今までできなかったのに努力すればできるようになる…といったことは、はたして残っているのでしょうか(どなたか「まだたくさんあるよ」って言ってください)。

(会長 熊谷)